

# 学校便り



霧島市立青葉小学校  
令和元年9月26日発行  
www.mct.ne.jp/users/aoba-es/

「安心安全 いきいき学び、  
夢の実現支援青葉小」  
(+1のα・+1の自分、壁を乗り越え一歩前進)  
～充実・成長の2学期に～

校長 松元 正勝

2学期がスタートして子供たちが元気に登校してきています。「安心・安全 いきいき学び、夢の実現支援青葉校」(+1のα、+1の自分、壁を乗り越え一歩前進)をキャッチフレーズに、子どもたちの夢実現に向け、職員と共に取り組んでいます。さて、始業式では、子供たちに次のようなことを話しました。

- ① 「夢の実現のため、困難に負けずに努力し続ける人」になってほしい
  - 「将来、こんな人になりたい、こんな仕事したい。(なりたい自分)」という夢を実現するため、2学期の具体的な目標を立て、努力しよう。
  - 自分の夢を具体的なものにするために、「夢カード」に書きましょう。
- ② 「自分の得意なこと」「自分のよさ」「自分のもちあじ」を見つけ、伸ばす。
  - 夏休みに相撲の陸奥親方と校長先生の知人(中学生の頃からの夢を実現させ、この9月にシンガーソングライターとして全国デビュー)の方から、青葉小学校のみんなへ応援メッセージ色紙「夢実現」をいただいたこと。
  - みんなも自分のよさやもちあじを見つけて夢実現に向け努力しよう。同時に「友だちの得意なこと」「友達のよさ」「友達のもちあじ」を見つけよう。
- ③ 目標に向けて実行するに当たって

「古の道を聞きても唱へ(え)てもわが行いにせずばかひ(い)なし」

- 昔から伝わる立派な教えをいくら聞いても、まだどれだけ口先で唱えても、自分で実行しなければ何の役にも立たないという、昔の島津日新公「いろは歌」の教え。
- 自分が立てた目標に向けての努力を実行する「有言実行の人」になろう。
- 「自分を伸ばすのは、目標に向かっての自分自身の努力と継続」です。

子どもたちには、2学期から、「夢カード」に自分の将来の夢やそれに向けて、2学期努力する事(学校で、家庭で)を書かせました。まさに今、その夢実現に向け、取り組み始めている子どもたちです。2学期も、保護者・校区の皆様・関係の皆様のご理解・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

「今年の運動会スローガン」そして「今を最善に、ベストを尽くす」～第23回秋季大運動会に向けて子どもたちへのメッセージ～



学校では、運動会に向けての練習が、始業式翌日の4日(火)から始まりました。まだまだ日射しが強い中ですが、子どもたちは一生懸命練習に取り組んでいます。

こうした中、4日(火)に結団式をすませたばかりの応援団の子どもたちが、昼休みに体育館で練習に励んでいる姿を参観しました。練習のまとめで、担当のS教諭から、「校長先生、子供たちに一言お願いします。」というので、次のような話をしました。

- 数年前に、県内の公立・私立の高校の応援団の様子を何校か見る機会があったこと
- 百人規模の大応援団で見事に演舞していた私立高校の応援団。1チーム7人程度の少人数応援団ながら、見事に900人あまりの全校生徒をまとめ上げていた県内屈指の公立高校の応援団。
- どこの学校の応援団素晴らしく、応援団の皆さんが、全校生徒のために必死に応援する姿は素晴らしかったこと
- そこで、今度の運動会のスローガンを心に留めて、今年初めて小学校の運動会を経験する1年生から、今年最後の運動会となる6年生まで、全校児童348人のために、応援団の皆さんが、心一つにして応援してほしいということ
- また、結果も大事ですが、それ以上に、運動会の目標に向けて、みんなで一致協力して創り上げていくことが大事だということ

○ たとえ、本番でうまくいかないことがあっても、自分のベストを尽くして最後までしっかり応援していくその気持ちこそ大事だということ

そういうことを話したところでした。両応援団共に、応援団長を始めとして、うんうん頷きながら、真剣に聞き入る姿に、運動会当日の姿を楽しみにしているところです。

ところで、運動会は子どもたちにとって、身も心も鍛え上げられる大事な学校行事です。職員は、「運動会が子どもが主体的に動く運動会にしてほしい」ということを話しました。その一つとして、子どもたちが児童会で決める運動会スローガンは、子どもたち自身が考え、自分たちで決めるということで大変意義があります。

さて、今年のスローガンは、「きばれ! 笑顔で最後まで! 令和元年最初の優勝めざせ!」

各学級から、案としていくつか出され、練りに練って、このスローガンに決定したとのこと。スローガンのような笑顔で最後までがんばる姿を楽しみにしているところです。運動会当日の心からのご声援と拍手をどうぞよろしくお願い申し上げます。

～語り継ぐかごしまの教え集から～

楼の上もはにふ(う)の小屋も住む人の心にこそは高き卑しき

人の価値は住む家や住むところではなく、その人の心に尊い・卑しいの区別がある。

## 全国学力・学習状況調査・NRT結果より

4月に実施した全国学力・学習状況調査結果が公表され、本校6年生の学力の実態が明らかになりました。今年度から国語、算数ともに基本的知識と活用力を問う問題を一体化した新たな出題形式に変わりました。本校は、国語平均が59点(全国比-4.8)、算数平均が63点(全国比-3.6)でした。問題の中のいくつかの情報を選択して、条件に沿って自分の考えを書く力が課題に挙げられます。課題の解決へ向け、学校全体で取り組んでいきたいと思えます。また、5月に2～6年生で実施したNRT学力検査の結果は、下記のとおりでした。

	国語	算数	社会	理科
2年	49.2	47.7		
3年	52.2	49.9		
4年	49.2	51.3		
5年	52.7	50.4		
6年	51.3	50.2	51.0	52.7

※ [数値は、学年の偏差値平均] (全国平均を50とする)

## 10月の主な行事予定

- 10月 1日(火) ～読書月間、命の日
- 2日(水) 身体測定(5・6年) 視力検査(2・4年)
- 3日(木) 身体測定(2・4年) 視力検査(1・3年)
- 4日(金) 身体測定(1・3年) 視力検査(5・6年)
- 9日(水) 5年稲刈り(予定) しろやま号(移動図書)
- 12日(土) 土曜授業
- 18日(金) 市陸上記録会(5・6年代表児童) 社会科見学(3年) 宿泊学習(5年:～24日) 6年バイキング給食 5年休養措置日 生活科探検(1,2年) 社会科見学(4年)
- 23日(水) 5年脱穀作業(予定)
- 25日(金) 舞鶴大学との交流(3年) 就学時健診(4時間授業)
- 30日(水)
- 31日(木)



### 【第62回県児童生徒作文コンクール】

《地区特選》 3年 関之尾 瑠花  
4年 松枝 顕心

### 【南日本硬筆展】

《県小学校国語部会賞》 1年 岩元 愛莉  
《優秀賞》 3年 安栖 寧音 徳留 史歩  
4年 上水流 愛紗 濱田 結寧  
三嶋 紫音 小濱 夏実

### 【第60回県図画作品展審査会】

《市長会会長賞》 4年 狩川 知那  
《県入選》 5年 神田 心美  
《地区特選》 2年 濱田 晴道 山下 桜弥  
3年 谷山 莞椰 若松 希咲 吉田 凜空  
4年 松尾 南美 上原 啓 中村 琉聖  
6年 稲留 柊人 上原 巧 田代 凌舵 濱崎 佐和

### 【霧島市小学校水泳記録会(入賞)】

《男子200mメドレーリレー》 6位  
(上原 巧⑥ 吉行 亜輝⑥ 久木山 颯健⑤ 竹之内 晴生⑤)  
《6年男子 50m自由形》 2位 上原 巧  
《6年男子 50mバタフライ》 2位 上原 巧  
《5年男子 50m自由形》 4位 竹之内 晴生  
《5年女子 50m自由形》 4位 堀川 結衣

※ 10月号でも各作品展等の入賞者をお知らせします。

